

感染終息のご報告

日頃より、当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。8月15日にお知らせしました同一病棟においての新型コロナウイルスの複数感染が終息しましたのでご報告いたします。

【経過】

- ・ 8月8日、職員1名の陽性が判明したため、接触があった患者様および職員の検査を複数回実施したところ、8月14日までに患者様2名、職員2名の陽性が判明しました。
- ・ 陽性となった患者様2名は新型コロナウイルス感染症の治療対応が可能な病院へ転院されました。
- ・ 同室の患者様など、感染の可能性が疑われる患者様は隔離を行いました。また、当該病棟に関わる職員と患者様は複数回の検査を行い、いずれも陰性を確認しました。それ以降、患者様および職員の感染はありません。
- ・ 他院へ転院された陽性患者様2名は治療を終了し、当院に戻られました。

以上の通り、8月15日以降新たな感染者はなく、当該病棟における感染は患者様2名、職員3名の感染にて終息したものと判断しました。なお、該当病棟の保証人様には、すでに個別にご連絡をさせていただきました。

あらためまして、この度はご迷惑とご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。本件を通して、早期発見と初動対応の重要性を再認識するとともに、感染力が極めて強く、症状の分かりにくいオミクロン株 BA.5 への対策の難しさを痛感しております。職員および職員家族の感染判明はまだ続いておりましたが、引き続き、新型コロナウイルスへの一層の警戒を続け、感染対策と患者様の心豊かな毎日を両立すべく努力してまいります。

保証人様、ご家族様にはご不便とご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2022年8月30日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚 太郎